「ファイン式御義口伝メモ」
http://777fine.web.fc2.com/

㉖寿量品の対告衆の事
（法華経は誰のために説かれたか？）

法華経の対告衆は……

- 弥勒菩薩（文上）→ 在世の衆生のために説かれたととらえる場合
- 日本国の一切衆生（文底）→ 法華経は滅後末法を正意としてるから

法華経は、別しては日蓮大聖人のため、総じては日蓮等の類、
南無妙法蓮華経と唱える者のために説かれたと考えるのが正しい。

「弥勒」は梵語、漢語では「慈氏」と訳す。「慈氏」は、一切衆生の慈悲心を表す。
だから対告衆は、日本国の一切衆生だとしたいところだが、実際は、この慈悲心は
貪瞋癡の三毒に覆われて冥伏してしまっているために、理の上では弥勒であっても、
事の上では弥勒ではない。

折伏こそ真の慈悲業
↓
末法の寿量品（南無妙法蓮華経）は、妙法弘通する人を対告衆とする。